

平成29年第3回(9月)大郷町議会定例会一般質問通告書

目 録

1. 高橋 重信 議員
 - 1) 前執行者が取り組んでいた事業の今後の見直しについて
 - 2) ㈱おおさと地域振興公社の健全経営について
 - 3) 職員の資質向上について

2. 千葉 勇治 議員
 - 1) 公約で示した重点政策の確認と今後の取り組み計画について
 - 2) これからの㈱おおさと地域振興公社運営について
 - 3) どうする 本町の農業について

3. 赤間 滋 議員
 - 1) 選挙公約実現に向けた具体的な取り組み決意について

4. 赤間 茂幸 議員
 - 1) 安全・安心なまちづくりについて

5. 熱海 文義 議員
 - 1) ㈱おおさと地域振興公社の指定管理について
 - 2) 住民バスについて
 - 3) おおさと夏まつりにについて

6. 佐藤 千加雄 議員
 - 1) 道路網の整備について
 - 2) 市街地整備について
 - 3) 大郷小学校6年生の児童から出された「町づくり提言書」について

7. 和賀 直義 議員
 - 1) 子育て支援の充実について
 - 2) 若い世代の定住化対策について
 - 3) 発展的な高齢化対策について

8. 若生 寛 議員
 - 1) 選挙公約で掲げた重点政策について

9. 高橋 壽一 議員
 - 1) 副町長・教育長の辞任について

10. 石川 壽和 議員

- 1) ふるさと納税について
- 2) 田中町長の選挙スローガンについて

11. 大友 三男 議員

- 1) 町長の公務に対する認識について
- 2) 今後の公共事業入札について
- 3) 平成30年度からの住民バス指定管理者選考について

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 前執行者が取り組んでいた事業の今後の見直しについて</p> <p>① 山中・希望の丘線の町道建設に多くの町民が反対しており、特に希望の丘団地の人達は交通事故を危惧しており、現在も撤回を求めている。この事業に対する所見を伺う。</p> <p>② 新川内工業用地造成工事を坪 10 万円、6 千坪で6 億円の事業はあまりにも高額である。民間活力で造成工事を行うべきと思うが、町長の所見を伺う。</p> <p>③ 高崎団地、条件付き無償譲渡による町営住宅、宅地分譲の開発工事が約 11 億円と高額にのぼり、町財政に対する負担が大きすぎる。かかる経費のコンパクト化を図るべきと考えるが所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 株おおさと地域振興公社の健全経営について</p> <p>ファームガーデンの負債が公社に負担をかけているとのことであるが、今後どのように対応していくのか所見を伺う。</p>	
<p>3. 職員の資質向上について</p> <p>町民から職員に対する批判が多いことから、職員も適材適所への配置を図り、町民の信頼の確保に努めるべきと考えるが所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 公約で示した重点政策の確認と今後の取り組み計画について</p> <p>① 町の財政健全化、町政・役場の見える化推進について ② 大郷町の基幹産業である農業の生産・販売戦略について ③ 子育て支援の充実について ④ 若い世代の定住化対策について ⑤ 発展的な高齢化対策について</p> <p>上記大綱5点を政策に位置付けた考え方と、今後の具体的な取り組みの計画について伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. これからの(株)おおさと地域振興公社運営について</p> <p>町が大口出資している「(株)おおさと地域振興公社」の今後の経営戦略についてどのように考えているのか伺う。</p>	
<p>3. どうする本町の農業</p> <p>平成30年産主食用米から、国による生産調整が廃止され、米価の大幅な下落が懸念される。農を基幹産業に営まれてきた本町の「絆」の崩壊を加速化させる恐れが予想される。田中町政の対策案を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 選挙公約実現に向けた具体的な取り組み決意について</p> <p>この度の町長選挙において、田中町長は大郷町を元気に、再生する「町民第一主義」を掲げ見事、ご当選されましたことに心より祝意を申し上げます。町民第一主義は私も同じくするものであります。</p> <p>さて、この選挙において田中町長は以下の公約を述べております。公約とは申すまでもなく、選挙の立候補者が当選後に実施すると有権者に約束した事柄であり、政策宣言であります。</p> <p>そこで、選挙公約実現に向けた具体的な取り組み決意について伺います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 町長報酬50パーセントカットについて ② 東京都内アンテナショップの開設について ③ 学校給食の完全無料化について ④ 企業誘致活動の展開について ⑤ おおさと助け合いポイントカードの新設について ⑥ 介護保険の低額化について ⑦ 役場のコンパクトな運営促進について <p>以上大綱1点7項目について質問いたします。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 安心・安全なまちづくりについて</p> <p>① 交通安全対策について 道路網の整備により、町内の通過車両が増加し、特に朝晩の通勤時間帯における交通事故の危険性が高まっている現状で、道路管理者である県・町や大和警察署と連携強化を図り、看板設置や速度制限などを見直すべきではないか。</p> <p>② 防犯対策について 警察署及び防犯協会等と情報を共有するとともに、危険箇所の合同点検をするなど、関係機関との連携強化のもと、町民の安全確保と犯罪の未然防止について、どのような対策を講ずべきと考えているか。</p> <p>③ 消防・防災対策について 実際に大規模災害等に遭遇した場合は、黒川消防署の全面支援を受けることは不可能であり、緊急対応できる態勢づくりが必要とのことから、現在、自主防災組織や婦人防火クラブが全地区に組織されている。 自主防災組織、婦人防火クラブ、消防、防災団体に対する支援強化を図るべきではないか。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. ㈱おおさと地域振興公社の指定管理について</p> <p>① 縁の郷に年間約920万円の指定管理料が支払われているが、集客が見込めない中、これからどのような施策を考えているのか。</p> <p>② 開発センターも同じで、年間約410万円の指定管理料を支払っている。どのような施策を考えているのか。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 住民バスについて</p> <p>住民バスは民間に指定管理しているが、今後も指定管理を継続していくのか。また、ポートピアの送迎バスは中止しているが、これから復活を考えているのか。</p>	
<p>3. おおさと夏まつりについて</p> <p>毎年開催している夏まつりは来年以降どのように考えているのか。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 道路網の整備について</p> <p>大郷の位置は、松島、大崎、大和、大衡、利府と接し、東北自動車道、三陸自動車道に近く、観光、産業、住宅地が近隣に存在し、いろいろな可能性を引き出せる立地条件にあります。太陽光発電や野菜工場の企業誘致が計画され、物流の面からも主要幹線道路整備は急務と考えますが、町長の所見を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 市街地整備について</p> <p>大郷町の活性化は、市街地形成が図られることだと考えます。これまで大郷町の総合計画で示された地域は青写真がはっきりとしませんでした。市街地はつくらないのか、つくるとすれば、今後どこを大郷の中心市街地としていくのか。私は思い切った区画整理を行うべきと考えますが、町長の所見を伺う。</p>	
<p>3. 大郷小学校6年生の児童から出された「町づくり提言書」について</p> <p>本年の3月2日に小学生から出された「町づくりの提言書」の扱いについて。大郷小学校6年生が総合的な学習として、大郷町を元気にしよう～つながりを作り、主体者として参加する～をスローガンに一生懸命作成した提言書であります。これまでは、町として提言に対して回答がないと感じます。今後の町づくりに活かしていける提言がいくつかあると考えますが、子どもたちの提言をどのように活かしていくのか、町長の所見を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>町長は5つの重点政策を公約に掲げ、当選されました。教育民生常任委員の立場から3つの重点政策について伺います。</p> <p>1. 子育て支援の充実について</p> <p>① 給食費の完全無料化 給食費の完全無料化のネライは。現行2割支給、8割支給の金額と財源をどうするのか。</p> <p>② 小中学校教育費の軽減 具体的内容は</p> <p>③ 小学校の駐車場設置 面積、駐車台数は。</p> <p>④ 既に町として、31年度より3歳児幼稚園を計画している。課題は何か、遅滞なく実施できるか決意を伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 若い世代の定住化対策について</p> <p>① 固定資産税を5年間無料化 租税は公平原則だ。課税免除を行うためには公益が租税の公平原則より勝らなければならない。どのような公益を捉えているのか。</p> <p>② 1等地に若者の定住を。 人口減少が続く中、中村行政区は人口減少が無い。このことは学校が近い、交通の便が（道路）比較的良い、通勤し易い等の考えがある。インフラを大胆に整備して1等地をつくる必要がある。所見を伺う。</p> <p>③ 県道大和松島線の4車線化の推進を。 朝夕の通勤時間帯、交通渋滞になってきている。4車線化の推進が必要だ。</p>	
<p>3. 発展的な高齢化対策について</p> <p>① 介護保険料を軽減 目標は、現行より県内のどの位置を目指すのか。</p> <p>② 「おおさと助け合いポイントカード」の内容について。 NHKのお早う日本で、「運動をすれば牛肉や商品券がもらえる？驚くべき健康ポイント制度とは」と題して紹介・放映された。運動や検診を行った人がポイントを受けとって商品券などに交換する制度で、運動等の奨励で住民の健康を増進し、医療費も削減しようというものである。本町においても導入すべきと考えるが所見を伺う。</p> <p>③ 希望の丘団地、住宅に入るのに傾斜が急で入居者の負担になっている。手すり等の設置ができないか伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 選挙公約で掲げた重点施策について</p> <p>激しい選挙戦の結果、8年の空白期間があったが、再度、本町のリーダーとなった。そこで今回の選挙で掲げた重点政策（公約）について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業計画の再検討とあるが、対象事業と対応は 2. 財政確保のための行動をどのように図っていくのか 3. 町民会議の目的は 4. サービス行政の充実、役場のコンパクト運営の具体策は 5. 農産物の新たな販売ルートの開拓の具体策は 6. アンテナショップ開設の具体策は 7. 食材豊町を目指す担当部門の設置の内容は 8. 保育園、幼稚園、小・中学校、給食費完全無料化の財源並びに時期は 9. 小・中学校教育費軽減の具体策は 10. 小学校、保護者用駐車場設置の具体策は 11. 町内で住居を構えた家族、新生児をもうけた世帯の固定資産税5年間無料化の財源は 12. 積極的な企業誘致活動で雇用創出の具体策は 13. 介護保険料の軽減の具体策は 14. 助け合いポイントカード制度の具体策は 	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 副町長・教育長の辞任について</p> <p>赤間町長の任期満了で町長が交代し、それに伴い9月6日付で副町長、教育長も辞任した。</p> <p>今後、田中町政に移行する中で業務の引継ぎがスムーズに行われていないと考えられるなかで、今後の町政運営・学校教育に対しての町長の考えを伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>

通 告 要 旨	備 考
<p>1. ふるさと納税について</p> <p>ふるさと納税は、返礼品の争いが激しいということで、総務省より3割程度が望ましいと通達があったと聞いているが、町では、今後どのような対応をしていくのか、又、現在の納税状況も併せて伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 田中町長の選挙スローガンについて</p> <p>田中町長が選挙中、「少年には夢を」・「青年には希望を」・「壮年には活力を」・「老年には生きがいを」というスローガンを掲げて当選された。この4つのスローガンの詳しい内容を伺う。</p>	

通 告 要 旨	備 考
<p>1. 町長の公務に対する認識について</p> <p>① 大郷町消防演習において、安全安心を常に訴えていた前町長は、町主催の消防演習を「東光寺新命幸也和尚晋山式」に参加するという理由で、途中退席しているが、災害が起きた場合の最高指揮権者である町長が途中退席することは公私混同しており、公務を軽視した行動であると思うが、町主催の消防演習という公務に対し、どのような認識でいるのか伺う。</p> <p>② 宮城県主催、東京での企業立地セミナーに宮城県内全自治体の首長の方々が参加する中、本町の前町長も参加すると聞いて確認していたが、開会直前に「大郷町いじめ問題対策連絡協議会出席のため」という理由で参加しなかったが、宮城県主催企業立地セミナーの日程は1年前から決まっていると聞いている。前町長は議会で「企業誘致できるよう常に努力している」と言っていたが、果たして真剣に取り組んでいたのか疑問であり、宮城県主催の企業立地セミナーを軽視している行動と思うが、宮城県主催の公務に対してどのような考えか伺う。</p> <p>③ 黒川行政事務組合の第3回定例議会において理事である前町長は、午前の定例議会だけの参加で、午後の議事を「大郷町食育推進会議」に参加するという理由で欠席したが、黒川行政事務組合理事という職務を軽視した行動と思うが、黒川行政事務組合理事という職務に対してどのような考えなのか伺う。</p>	<p>一問一答方式</p>
<p>2. 今後の公共事業入札について</p> <p>平成23年度から平成28年度まで、公共事業の平均落札率が宮城県内21町村で、上位3番目と高落札率となる95%を超えており、入札執行時においては、複数の参加業者がありながら、何故か辞退業者が続出し、一社だけの入札で100%近い落札率で業者が決定したり、一般競争入札金額を、議会に何の話もなく、平成29年4月1日に、それまでの2,000万円以上から2.5倍の5,000万円以上に設定するなど、まったく透明性に欠ける公共事業入札が行われており、今後どのように透明性を図っていくのか伺う。</p>	
<p>3. 平成30年度からの住民バス指定管理者選考について</p> <p>現在、住民バス指定管理者になっているアスカ観光バスは、短期間に2回続けて行政処分を受けており、法令違反、協定書違反、仕様書違反を繰り返している。</p> <p>これまでアスカ観光バスが問題を起こすたび、前町長は再三指導改善していくと言ったが、全く改善されておらず、いまだに苦情もなく</p>	

なっていない。

平成 30 年度以降の住民バス指定管理者を選考する場合、指名競争入札制で決定する慣例になっているようですが、複数の指定業者を選考する場合、このような問題の多い業者を参加させるのではなく、優良な民間会社に参加して頂き、その中から選考し決定すべきと考えますが、どのように考えているのか伺う。